

## 2017年度 法学部 再試験参照可否等について

2018年3月1日（木）

進級・卒業再試験を下記の通り実施します。各自で確認してください。

1. 試験日：3月7日（水） 9時50分 集合 10時開始
2. 実施教室：G601教室 ※文学部・キャリアデザイン学部と同教室にて実施
3. 試験時間：1科目 原則60分  
（複数科目受験する場合は、順次指定した科目で解答していただきます。なお、例外がある場合は試験時に個別にお知らせします）

4. 結果発表：3月13日（火）10時 Web上で発表

【注意事項】

- \*遅刻した場合は、試験開始20分以内に試験会場に入室すれば受験を認めます。
- \*いかなる理由であっても、再試験を受験できなかったことに対する救済措置はありません。
- \*変更がある場合はこちらの掲示板にお知らせいたします

■参照可否一覧■

科目名称	教員名	参照可否
市ヶ谷基礎科目4群 必修科目（語学）	/	市ヶ谷基礎科目のホームページを確認してください 2017年度市ヶ谷基礎科目の進級再試験について <a href="http://www.hosei.ac.jp/zaigakusei/oshirase/liberal/NEWS/20180228_saishi_sansyou_1.html">http://www.hosei.ac.jp/zaigakusei/oshirase/liberal/NEWS/20180228_saishi_sansyou_1.html</a>
オセアニアの政治と社会Ⅱ	今泉 裕美子	一切参照不可
地方自治法	氏家 裕順	一部参照可（六法：判例解説無しのみ可）
憲法Ⅳ	大津 浩	一切参照不可
民法法総論	鹿野 菜穂子	一部参照可（六法：判例解説無しのみ可）
生命倫理と人権Ⅱ	神里 彩子	一切参照不可
日本法制史Ⅱ	川口 由彦	全て参照可（但し、電子機器は含まない）※レポート課題
日本法制史Ⅳ	川口 由彦	全て参照可（但し、電子機器は含まない）※レポート課題
会社法	柴田 和史	一部参照可（六法：全て可、その他：「類型別中小企業のための会社法（第2版）」）
民法法総論	新堂 明子	一切参照不可 ※黒または青インクのボールペン又は万年筆で解答すること。
都市政策Ⅱ	杉崎 和久	全て参照可（但し、電子機器は含まない）
破産法Ⅱ	杉本 和士	一部参照可（六法：判例解説無しのみ可）
現代情報法Ⅱ	鈴木 秀美	全て参照可（但し、電子機器は含まない）
刑法総論Ⅰ	田中 利幸	一部参照可（六法：判例解説無しのみ可）
政治学特殊講義（日韓比較政治思想）Ⅱ	崔 先鎬	一切参照不可 ※黒い油性ボールペンのみ使用可
債権回収法Ⅱ	遠山 純弘	一部参照可（六法：判例解説無しのみ可）
アメリカ政治史	中野 勝郎	一切参照不可
北アメリカの政治と社会	中野 勝郎	一切参照不可
都市法	西田 幸介	一部参照可（六法：判例解説無しのみ可）
ヨーロッパ政治史	萩谷 順	一切参照不可
労働基準法	浜村 彰	一切参照不可
アジア比較政治論Ⅱ	福田 円	一切参照不可
労働基準法	藤本 茂	一部参照可（六法：判例解説無しのみ可）
債権回収法Ⅰ	宮本 健蔵	一切参照不可
国際法基礎理論	森田 章夫	一切参照不可
政治過程論Ⅱ	山口 二郎	一切参照不可

以上